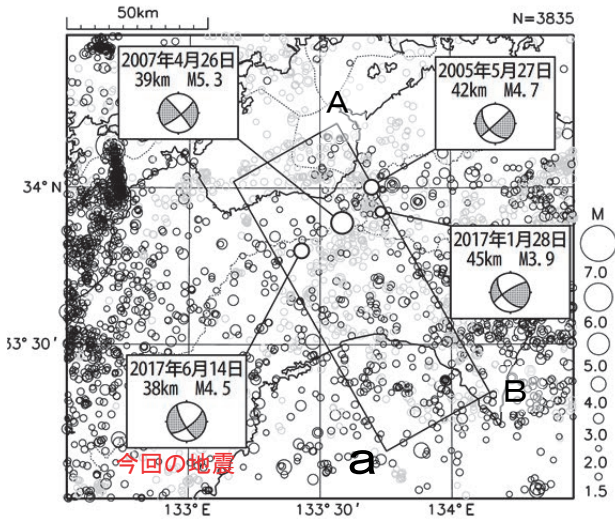


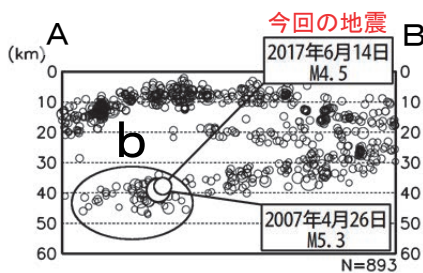
6 月 14 日 高知県中部の地震

震央分布図

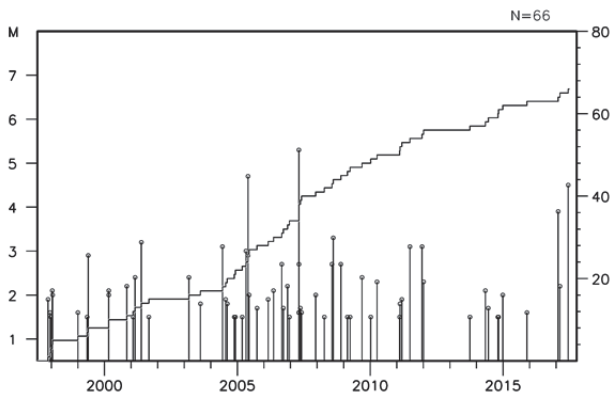
(1997 年 10 月 1 日～2017 年 6 月 30 日、
深さ：灰〇～20km、黒〇～60km、 $M \geq 1.5$)



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

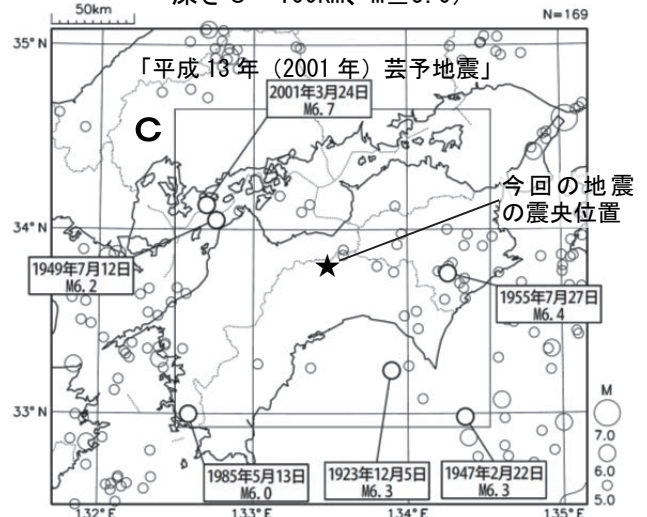


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

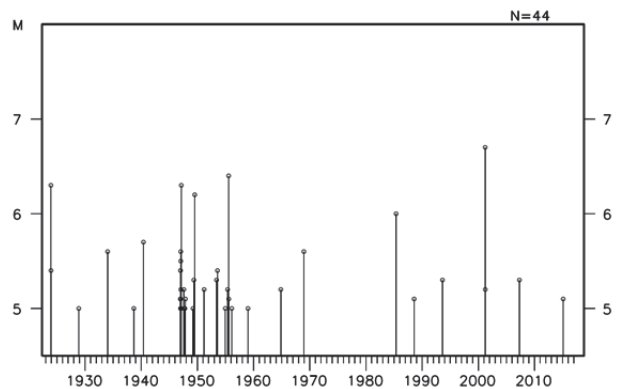


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2017 年 6 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図



2017年6月14日19時24分に高知県中部の深さ38kmでM4.5の地震(最大震度3)が発生した。この地震は発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M4.0以上の地震が3回発生しており、2007年4月26日にはM5.3の地震(最大震度4)が発生している。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では「平成13年(2001年)芸予地震」(M6.7、最大震度6弱)が発生している。この地震により、死者2人、負傷者288人、住家全壊70棟、半壊774棟などの被害が生じた(総務省消防庁による)。